

## 第1回四国中央市水道事業経営審議会会議録

日 時 平成27年6月12日(金) 13時30分～14時40分  
場 所 中田井浄水場(浄水管理センター)2階会議室  
出席委員 曾我孝志、石川雅博、益山高幸、鈴木信雄、薦田洋司  
野尻欣子、馬木美佐子、吉見竜児  
理 事 者 谷 博文、寺尾大典、石川 茂、真鍋伸二、星川 宏、鈴木敏弘、高橋育夫  
星川 隆、棚橋英和  
事 務 局 越智 康、石村佳史、佐々木奈美  
傍 聴 者 0名

### 1. 委嘱式

谷局長より益山委員に委嘱状を交付。

○谷博文 水道局長

挨拶

### 2. 全員自己紹介

### 3. 会長挨拶

○曾我孝志 会長

挨拶

以下、曾我孝志会長が議長となり、議事を進行。

### 4. 議事1 平成26年度事業報告について

○事務局

平成26年度事業について報告。

### 5. 議事2 平成27年度予算及び事業予定について

○事務局

平成27年度予算及び事業について説明。

○曾我孝志 会長

給水収益が前年に比べ減額となっているが給水人口の減少が原因ですか？

○事務局

原因は給水人口の減少と節水意識の向上です。

○曾我孝志 会長

1戸あたりの使用量が減少しているということですか？

○事務局

平成10年ころより減少しています。毎年約4千万円ずつ程減少しています。

○曾我孝志 会長

ピークはいつ頃ですか？

○事務局

平成10年頃です。

○曾我孝志 会長

事業計画の金額についてですが、これだけの建設予定があるということで予算組みしているのですか？

○事務局

そうです。

○曾我孝志 会長

工事ごとの金額を積み上げているということですか？

○事務局

そうです。

#### 6. 議事3 中田井浄水場等更新整備・運営事業の進捗について

○事務局

中田井浄水場等更新整備・運営事業の進捗について説明。

○薦田洋司 委員

施設の門扉（の開閉）について、工事中はどのように対応するのですか？  
それとこちらには文化遺跡が埋まっている可能性はありますか？

○事務局

門扉は通常閉めています。（安全衛生上について）すべての作業員に保菌検査を行い保健所の証明をいただいた方を入場させるということを実施しています。  
遺跡ですが、（浄水場近くの）里山が古墳であるということがわかっています。遺跡の近傍地ということで、掘削時に形跡の有無の確認をお願いしています。

○薦田洋司 委員

保健所からのお願いですが、(工事に關する)各種届出については工事の進捗にも影響があることなので早めに担当者に説明していただけるようご協力をお願いします。

○事務局

排水池の仮設工事に至るまでに、現在特定施設の変更の届出等々に関する作業を行っています。

## 7. 議事4 その他について

○事務局

次回会議は、平成26年度決算報告、中田井浄水場等更新整備・運営事業の進捗の報告、中田井浄水場等運転管理業務が最終年度となりますので5年間の業務を集約したセルフモニタリングの報告を予定しています。開催は2月を予定しています。

○薦田洋司 委員

(愛媛国体に向け)こちらでは臨時給水設備を設置する予定があるか、設置するとすれば負担は水道局がするのかどこがするのかを参考までに教えてください。臨時給水設備が設置されるとなると保健所の立入り等も必要かと考え、また特にスカイフィールドは(水量が)足りるのかなとも思いお伺いしました。

○事務局

スカイフィールド(で使用する水)は、増設しなくても現行の施設で充分まかなえるという結論です。

○事務局

これからそれぞれの分野で(国体に関する)基本計画を作成し、どこがどのような作業を分担していくか決まっていきます。

給水については今のところ応急給水設備を設けるという話はありません。というのも現行の施設の中での容量で対応できるということです。

## 8. 閉会

○議長

閉会挨拶